

## 日本鉱物科学会 平成27年度第1回 定例評議員会議事録

日時：平成 27 年 9 月 26 日 (土) 16:30-18:00

会場：東京大学本郷キャンパス構内 理学部 1 号館 2 階小柴ホール

評議員会出席者：

会長：小山内康人，副会長：土山 明

評議員：安東淳一，大和田正明，河上哲生，川本竜彦，  
平賀岳彦，宮脇律郎，吉朝 朗，阿部なつ江，  
上原誠一郎，黒澤正紀，小暮敏博，下林典正，  
高澤栄一，土谷信高，長瀬敏郎，中村美千彦，  
鍵 裕之，貴治康夫，角替敏昭，永瀧真理子，  
濱本拓志，平島崇男，宮島 宏

委任状：池田 剛，土屋範芳，井上 徹，大藤弘明，  
佐藤 努，森下知晃

欠席者：柳澤教雄

報告者出席：

庶務幹事：永井隆哉

会計幹事：中村美千彦

行事幹事，行事委員会委員長：黒澤正紀

和文誌編集幹事，GKK 編集委員会委員長：木村 眞

英文誌編集幹事，JMPS 編集委員会委員長：平島崇男

広報幹事，広報委員会委員長：伴 雅雄

特務幹事(会則・内規検討担当)，会則・内規検討委員会委員長：

川本竜彦

特務幹事(対外雑誌担当)：大谷栄治，

特務幹事(法人化対策担当)，法人化準備 WG 委員会委員長：

大和田正明

会計監査委員：加々島慎一

三鈹連絡委員：永井隆哉，黒澤正紀

地惑連合連絡担当：大谷栄治，黒澤正紀

将来企画委員会委員長：土山 明

新鉱物・命名・分類委員会委員長，

鉱物科学に関する用語検討委員会委員長：宮脇律郎

教育普及委員会委員長：奥山康子

博物館委員会委員長：坂野靖行

Goldschmidt 連絡委員：鍵 裕之

2016 年年会 LOC 委員長：奥野正幸

会議に先立ち，長瀬敏郎評議員が書記に選出された。

### 1. 承認事項

- 平成 27 年度新評議員報告と幹事・外部団体代表委員の承認  
小山内会長から，下記の平成 27 年度幹事，評議員，外部団体への代表委員が紹介され承認された。さらに，来年度の法人化に伴い評議員から理事への移行の際についての任期ならびに手続きについての説明があった。

#### (1) 幹事会メンバー

会長：小山内康人

副会長：土山 明

庶務幹事：永井隆哉

会員幹事：佐藤 努

会計幹事：中村美千彦

行事幹事：黒澤正紀

和文誌編集幹事：木村 眞

英文誌編集幹事：平島崇男

渉外幹事：井上 徹

広報幹事：伴 雅雄

Elements 幹事：宇都宮聡

特務幹事(会則・内規検討担当)：川本竜彦

特務幹事(会員増対策担当)：片山郁夫

特務幹事(対外雑誌担当)：大谷栄治

特務幹事(法人化対策担当)：大和田正明

会計監査委員：後藤章夫，加々島慎一

三鈹連絡委員：永井隆哉，黒澤正紀

選挙管理委員：栗林貴弘，中野伸彦

地球惑星科学連合 2016 年度学会選出プログラム委員：

三宅 亮(正)・齊藤 哲(副)

地惑連合連絡担当：大谷栄治，黒澤正紀，

橘 省吾(連合登録連絡委員)

#### (2) 評議員会メンバー

会長：小山内康人

副会長：土山 明

評議員任期 3 年(新)：

大藤弘明 鍵 裕之，貴治康夫，佐藤 努，角替敏昭，

永瀧真理子，濱本拓志，平島崇男，宮島 宏，森下知晃

残任期 2 年：

阿部なつ江，井上 徹，上原誠一郎，黒澤正紀，小暮敏博，

下林典正，高澤栄一，土谷信高，長瀬敏郎，中村美千彦

残任期 1 年：

安東淳一，池田 剛，大和田正明，河上哲生，川本竜彦，

土屋範芳，平賀岳彦，宮脇律郎，柳澤教雄，吉朝 朗

#### (3) 外部団体への代表委員

日本鉱物科学会会員の「公益社団法人 地球惑星科学連合」役員，  
理事，社員，各委員名：(2015 年 9 月 26 日現在)

理事：ウォリス サイモン，道林克禎

代議員：

宇宙惑星科学選出：永原裕子，橘 省吾

固体地球科学選出：石渡 明，大谷栄治，中村美千彦，

ウォリス サイモン，入舩徹男，道林克禎，

鍵 裕之，中川光弘，木村純一，西山忠男

地球生命科学選出：掛川 武

地球惑星科学総合選出：宮嶋 敏

広報・普及委員会：道林克禎，橘 省吾

環境・災害対応委員会：鈴木正哉，柳澤教雄

男女共同参画委員会：富樫茂子，土屋範芳

キャリア支援委員会：富樫茂子，浜田盛久，杉田律子

ジャーナル企画経営委員会：大谷栄治，

ジャーナル編集委員会：ウォリス サイモン，大谷栄治，

平島崇男

グローバル戦略委員会：ウォリス サイモン，大谷栄治，橘省吾

顕彰委員会：ウォリス サイモン

- 各種委員会委員長，委員の承認と新規委員選出方法承認  
小山内会長から，下記の平成 27 年各種委員会委員長が紹介され承認された。なお，各賞の選考委員会委員(櫻井賞を除く)については，後日，評議員会通信投票を行い，承認することとした。

#### (1) 行事委員会

委員長：黒澤正紀

副委員長：角替敏昭，磯部博志

委員：奥寺浩樹(2016 年 LOC 委員)，鍵 裕之，片山郁夫，

河上哲生，橘 省吾，寺崎英紀，福士圭介

#### (2) 岩石鉱物科学編集委員会

委員長：木村 眞 副委員長：中村美千彦

委員：

阿部なつ江, 赤坂正秀, 荒川洋二, 石渡 明, 上原誠一郎,  
大谷栄治, 大藤弘明, 加藤 工, 掛川 武, 木村純一,  
興野 純, 栗谷 豪, 栗林貴弘, 小暮敏博, 近藤 忠,  
柴 正敏, 下林典正, 高澤栄一, 高須 晃, 土谷信高,  
中井 泉, 中牟田義博, 長瀬敏郎, 永瀧真理子, 西戸裕嗣,  
野口高明, 長谷中利昭, 林謙一郎, 林信太郎, 伴 雅雄,  
坂野靖行, 平島崇男, 藤縄明彦, 前田仁一郎, 牧野州明,  
宮島 宏, 村田 守, 門馬綱一, 塚本尚義, 吉朝 朗

(3) JMPS 編集委員会

委員長：平島崇男

副委員長：吉朝 朗, M. Satis-Kumar

委員：

伴 雅雄, 榎並正樹, 藤本光一郎, 林謙一郎, 井上 徹,  
石渡 明, 加藤文典, 河野元治, 木村純一, 小木曾哲,  
興野 純, 松枝大治, 三河内 岳, 中村美千彦, 小畑正明,  
大谷栄治, 奥寺浩樹, 大和田正明, 佐藤 努, 佐脇貴幸,  
篠田圭司, 下林典正, 杉山和正, 角替敏昭, 宇都宮聡  
Jung Ho Ahn, Richard J. Arculus, D. Chandrasekharan, Ming Chen,  
Moonsup Cho, Alexander Khanchuk, Anhuai Lu, Joseph R. Smyth

(4) 渉外委員会

委員長：井上 徹(高圧関係)

委員：安東淳一(地質関係), 阿部なつ江(岩石・地球化学関係),  
長瀬敏郎(鉱物), 木村 眞(惑星・隕石関係), 赤坂正樹  
(相談役)

(5) 広報委員会

委員長：伴 雅雄

委員：奥村聡, 亀井淳志, 橘省吾, 門馬綱一, 永井隆哉(庶務)

(6) Elements 委員会

委員長：宇都宮 聡

副委員長：片山郁夫

委員：井上 徹, 鍵 裕之, 橘 省吾, 興野 純, 寺崎英紀,  
宮脇律郎, 森下知晃, 横山 正 (サイエンスボード)

Society News Editor：宇都宮 聡

Executive Committee Member：小山内康人

学会役職指定委員：永井隆哉(庶務), 木村 眞(GKK), 平島崇男  
(JMPS), 黒澤正紀(行事), 井上 徹(渉外),  
伴 雅雄(広報),

(7) 将来企画委員会

委員長：土山 明

副委員長：鍵 裕之

委員：河上哲生, 橘 省吾, 平賀岳彦, 宮脇律郎, 塚本尚義,  
大谷栄治, 宇都宮聡

オブザーバー：小山内会長, 黒澤正紀(行事), 大和田正明(法人化)

(8) 会則・内規検討委員会：

委員長：川本竜彦

委員：榎並正樹, 中村美千彦, 宮脇律郎, 永井隆哉(庶務幹事),  
土山 明(オブザーバー)

(9) 新鉱物・命名・分類委員会

委員長：宮脇律郎

委員：上原誠一郎, 小林祥一, 清水正明, 坂野靖行, 松原 聡,  
浜根大輔, 門馬綱一

(10) 教育普及委員会

委員長：奥山康子

委員：宮島 敏, 林信太郎, 小西博巳, 川手新一

(11) 博物館委員会

委員長：坂野靖行

委員：宮脇律郎, 宮島 宏, 長瀬敏郎, 森 康

(12) 選挙管理委員会

委員：中野伸彦, 栗林貴弘

(13) 法人化準備 WG 委員会

委員長：大和田正明 (法人化対策担当特務幹事)

委員：小山内康人(会長), 土山明(副会長), 永井隆哉(庶務),  
村上 隆(前会長), 中村美千彦(会計), 川本竜彦(会則・内  
規検討)

(14) 日本鉱物科学会賞選考委員会

委員会は 11 名で構成され, 1 名は会長とし, 10 名は任期 3 年目  
の評議員が担当する。

委員長：吉朝 朗

副委員長：大和田正明

委員(3年目の評議員)：

安東淳一, 池田 剛, 河上哲生, 川本竜彦, 土屋 範芳,  
平賀岳彦, 宮脇律郎, 柳澤教雄, 小山内康人(会長)

(15) 渡邊萬次郎賞選考委員会

委員長：土谷信高 (2 期目任期残 1 年)

副委員長：宮脇律郎 (1 期目任期 2 年)

委員 (2 期目任期残 1 年)：

赤坂正秀, 上原誠一郎, 廣井美邦

(1 期目任期 2 年)：

大和田正明, 高澤栄一, 平島崇男

(16) 日本鉱物科学会論文賞選考委員会

委員長：下林典正 (2 期目任期残 1 年)

副委員長：角替敏昭 (1 期目任期 2 年)

委員 (2 期目任期残 1 年)：

井上 徹, 黒澤正紀, 高澤栄一, 中村美千彦

(1 期目任期 2 年)：

鍵 裕之, 川本竜彦, 森下知晃, 吉朝 朗

(17) 日本鉱物科学会研究奨励賞選考委員会

委員長：長瀬敏郎 (2 期目任期残 1 年)

副委員長：安東淳一(1 期目任期 2 年)

委員 (2 期目任期残 1 年)：

阿部なつ江, 井上徹, 片山郁夫, 中村美千彦

(1 期目任期 2 年)：

大藤弘明, 河上哲生, 川本竜彦, 永瀧真理子

(18) 日本鉱物科学会応用鉱物科学賞選考委員会

委員長：黒澤正紀 (2 期目任期残 1 年)

副委員長：佐藤 努 (1 期目任期 2 年)

委員 (2 期目任期残 1 年)：

赤坂正秀, 上原誠一郎, 小暮敏博, 長瀬敏郎

(1 期目任期 2 年)：

土屋範芳, 宮脇律郎, 柳澤教雄, 吉朝 朗

(19) 櫻井賞選考委員会

委員長：松原 聡

委員：中井 泉, 清水正明, 宮脇律郎, 坂野靖行, 宮島 宏

(20) 研究発表優秀賞選考委員会

委員長：横山 正 (2期目任期残1年)

副委員長：奥村 聡 (1期目任期2年)

委員：(2期目任期残1年)：

遠藤俊祐, 齊藤 哲, 佐久間博, 宮原正明

(1期目任期2年)：

岡本 敦, 永嶋真理子, 中野伸彦, 森下知晃

(21) 2016 年年会運営委員会 (暫定メンバー)

委員長：奥野正幸 総括

副委員長：海野 進 副総括 (会場総括),

委員：森下知晃 副総括 (会場・懇親会・巡検), 奥寺浩樹 (懇親会・総合受付・会計), 水上知行 (会場係), 酒寄 淳 (会場係), 田村明弘 (会場係・企業展示), 秋澤紀克 (会場係・懇親会), 三浦 真 (会場係), 黒澤正紀行事委員長, 角替敏昭副行事委員長, 磯部博志副行事委員長

(22) 鉱物科学に関する用語検討委員会

委員長：宮脇律郎

委員：松原 聡, 赤坂正秀, 木村 眞, 杉山和正, 吉朝 朗

なお、鉱物科学に関する用語検討委員会は、答申内容をまとめ、ホームページならびに和文誌 (次頁掲載) に掲載する文章の作成を以て委員会は散会することとした。

(23) IMA 日本代表委員

大谷栄治 IMA-日本代表委員

井上 徹 IMA-CPM 副委員長

入船徹男 IMA-CPM サブコミッション副委員長

土屋卓久 IMA-CPM サブコミッション副委員長

清水正明 IMA-COM 日本代表委員

宮脇律郎 IMA-CNMNC 日本代表委員

杉山和正 IMA-CAM 日本代表委員

坂野靖行 IMA-CM 日本代表委員

(24) IMA 分科会委員

大谷栄治 連携会員 IMA-日本代表委員, IMA 分科会委員長

永原裕子 連携会員

荒井章司 連携会員

西山忠男 連携会員 IMA 分科会副委員長

石渡 明 連携会員

佐藤 努 特任連携会員 IMA 分科会幹事

井上 徹 オブザーバー IMA-CPM 副委員長

入船徹男 オブザーバー IMA-CPM サブコミッション副委員長

土屋卓久 オブザーバー IMA-CPM サブコミッション副委員長

清水正明 オブザーバー IMA-COM 日本代表委員

宮脇律郎 オブザーバー IMA-CNMNC 日本代表委員

杉山和正 オブザーバー IMA-CAM 日本代表委員

坂野靖行 オブザーバー IMA-CM 日本代表委員

オブザーバー：赤荻正樹, 赤井純治, 鍵 裕之, 榎並正樹, 塚本勝男, 松原 聡, 土山 明, 宮田雄史, 村上 隆, 山中高光, 高橋栄一, 富樫茂子, 坂本尚義, 土屋 旬

## II. 報告事項

### 1. 2016 年年会 (金沢大学開催) 準備状況報告

(奥野 2016 年年会 LOC 委員長)

第1回及び第2回実行委員会を開催し、以下の事項を決定、確認したと報告があった

#### 1) 開催日程・会場

日程：2016 年 9 月 23 日(金)・24 日(土)・25 日(日)

(9 月 22 日にも会議を実施予定)

開催会場：金沢市角間町 金沢大学 自然科学研究科等

#### 2) 巡検：白山・能登半島を中心に検討中

#### 3) 助成金の申請検討

4) その他：(i) 観光シーズンなので宿泊は観光業者を通じ 100 室を確保する。(ii) 金沢駅から大学までのアクセス利便を検討中。(iii) 夏季休暇中の昼食手配検討中

#### 5) 2016 年年会運営委員会 (暫定メンバー) は前掲の通り

### 2. 法人化の件 (新評議員への説明) (大和田法人化特務幹事)

9 月 26 日開催平成 26 年度総会で日本鉱物科学会法人化が正式に承認されたことを受けて、これまでの経緯、ならびに今後の作業予定について説明があった。

## III. 審議事項

### 1. 2017 年年会の件 (黒澤行事幹事)

1) 2017 年年会は愛媛大学で、2018 年年会は山形大学で開催する予定で調整を進めていると報告があった。

2) 今年の研究発表優秀賞表彰式を総会で行わなかったことへの指摘を受け、今後行事委員会で表彰式の方法を検討することとなった。

### 2. 法人化設立準備に向けてスケジュール

(大和田法人化対策特務幹事)

今後の一般社団法人設立準備に向けた具体的なスケジュールが説明され、その内容が審議され承認された。また、法人化への種々の質問については、会長から今後定款案作成を行う法人化検討ワーキンググループで慎重に検討するとの説明があった。

### 3. その他

#### (1) 発表講演キャンセルガイドラインの案について

(黒澤行事幹事)

提案の内容について審議、承認された。今後、会則・検討委員会で検討した後、和文誌ならびに年会ホームページに掲載することとした。

#### (2) 他団体からの学会推薦依頼への推薦に関して (永井庶務幹事)

鉱物科学会各賞選考委員会に推薦の協力依頼をすることとなった。

#### (3) 名誉会員推薦に関して (宮脇評議員)

名誉会員の推薦、総会出席などについて意見があり、今後定款作成との関係も含め検討することとなった。